

2014年7月30日

独立行政法人日本スポーツ振興センター
河野一郎理事長 殿

国立競技場の解体工事着工の中止を求める要請

2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会
共同代表 伊藤潤一（東京地方労働組合評議会議長）
横山 聡（自由法曹団東京支部）
和食昭夫（新日本スポーツ連盟理事長）

私ども2020オリンピック・パラリンピックを考える都民の会（以下「都民の会」と略）は、2020年のオリンピック・パラリンピックのメインスタジアムとしての国立競技場の在り方については、建築の専門家の皆さんをはじめ多方面から、積極的な提案がなされている中、解体工事をすぐに実施するという貴会の方針について、まずもって、再検討をお願いしなければなりません。1964年のオリンピックのレガシーを残そうという声、神宮外苑の景観を守ろうという声、その後の後利用に問題があるという声、改修工事で半分の経費で対応できるという多方面からの切実な声が、大きな束になっている中で解体工事着工は、多くの市民参加を旨とするオリンピック運動に重大な禍根を残すこととなります。

オリンピックムーブメントアジェンダ21の指針に照らしても、競技施設は可能な限り既存施設を利用することとなっています。後に重大な禍根を残さないためにも、もっともっと議論を尽くすことが大切です。

都民の会は、貴法人が「先に新国立競技場ありき」の姿勢を再考し、公開による多面的な国民との討論を積極的に開催すること、その結果を踏まえるために、国民的合意なしに国立競技場の解体工事には着工しないことを強く要請します。

[都民の会連絡先]

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401
新日本スポーツ連盟 東京都連盟
TEL 03-3981-1345 FAX 03-3981-8315
e-mail : njsf@tokyo.email.ne.jp